

図書館だより



令和5年 10月16日発行
10月号
八代農業高等学校図書館

2023・第77回 読書週間
私のペースで
しおりはすすむ



10月になりました。後期のスタートです。そして、読書にもとても良い季節となりました。読書はみなさんに、想像力、知識、生きていく力等、たくさんの大切なものを与えてくれます。ぜひ色々な本と出会ってほしいものです。

図書委員会の10月のシーズンブックスは、「ハロウィン」と、「図書委員のオススメ本の一文」です。手書きのPOPと本を並べています。個性豊かで書き手の本への思いが伝わります。



(イラスト→3F 藤原)

☆新着図書紹介☆



0 全般・図書館

★『デジタル・ファシズム』堤未果(007) ★『大きな字でわかりやすい Google 入門』AYURA(007) ★『大きな字でわかりやすいパソコン入門』AYURA(007) ★『大きな字でわかりやすいワード&エクセル』AYURA(007)

1 哲学

★『人生がクソゲーだと思ったら読む本』犯罪教室のかなえ先生(159) ★『10代の悩みに効くマンガ、あります！』トミヤマユキコ(159) ★『大きな字で読みやすい置かれた場所で咲きなさい』渡辺和子(198) ★『高校生の就職試験はじめて学ぶ SPI』就職試験情報研究会(307)

2 歴史・伝記・地理

★『字の大きなアトラス世界地図帳』平凡社編(290) ★『字の大きなアトラス日本地図帳』平凡社編(291)

3 社会・政治・経済

★『高校生の就職試験やさしい一般常識一問一答』就職試験情報研究会(307) ★『10代から学んでほしい体と心の守り方』犯罪学教室のかなえ先生(326) ★『資格取り方選び方全ガイド』高橋書店編集部編(366) ★『苦しい時は電話して』坂口恭平(368) ★『災害時でもおいしく食べたい！簡単「みそ汁」&「スープ」レシピ』今泉マユ子(369) ★『就職四季報 企業研究・インターンシップ版』東洋経済新聞社編(377)

4 自然科学・医学

★『マンガと図鑑でおもしろわかる元素』うえたに夫婦(431)

5 工業・技術・経済

★『原発事故はなぜくりかえすのか』高木仁三郎(543)

6 言語

★『会社四季報業界地図』東洋経済新報社編(602)

7 芸術・体育

★『メメンとモリ』ヨシタケシンスケ(726) ★『きみの中のぼく』おおのたろう(726) ★『ゆるかわイラスト&文字の描き方』しろくまなみんほか(727)

9 文学

★『17歳のラリー』天沢夏月(913) ★『最後は会ってさよならをしよう』神田滯(913) ★『おめん』夢枕獏(913) ★『やっぱりハロウィン』中川ひろたか(913) ★『大きな文字とイラストで読むもう一度読み返したい源氏物語』たつみ都志(913) ★『大きな文字でもう一度読みたい文豪の名作短編集』彩国社文芸部編(913) ★『夜間飛行』サン・テグジュペリ(953)



2023・第77回

読書週間

10月27日(金)～11月9日(木) 14日間



終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのにならったものです。各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が作られました。いまの10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)になったのは、第2回からです。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本
は世界のなかでも特に「本を読む国民」の国となりました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。